

記者発表（発表・資料配布）				
月／日（曜）	担当課室 （担当係名）	ダイヤルイン （内線）	発表者名 （担当名）	その他 発表配布先
9／25（金）	農林水産技術総合センター （農業技術センター）	0790-47-2414	前川 和正 （杉本 琢真）	但馬、中播磨、 西播磨、阪神北 県民局、県政記 者クラブ

莢が美しい黒大豆枝豆新品種「ひかり姫」の試作面積が拡大

1 概要

新品種「ひかり姫」（愛称）は枝豆用黒大豆として育成されました（平成28年3月品種登録出願）。当初、養父市を中心に、地元のJA、普及センターとともに高品質、安定生産に向けて、試作に取り組んできました。生産現場からの評価が高く、令和元年度の栽培面積は0.8haとなり、本年度は県下10市町、2.2haまで拡大しています。枝豆は9月下旬から10月上旬中旬にかけて、スーパーや地元直売所に専用幟（のぼり）をたて、パッケージには専用シールを添付して、販売予定です。

2 枝豆新品種「ひかり姫」の特徴

(1) 育成系譜

- ア) 丹波黒「兵系黒3号」とダイズモザイクウイルス抵抗性をもつ品種「東山黒175号」を人工交配させて、新品種「兵系黒4号」を育成
- イ) 「兵系黒3号」の遺伝子の割合は94%。現在、品種登録出願中
- ※ 「ひかり姫」は「兵系黒4号」の愛称として商標登録出願中

(2) 特徴

- ア) ダイズモザイクウイルス感染による茶斑莢が極めて少なく、美しい。
- イ) 丹波黒「兵系黒3号」枝豆より収穫が1週間程度早い。
- ウ) 1粒莢が少なく2粒莢が多い。

3 「ひかり姫」の試作状況と販売場所及び販売時期

(1) 試作状況と販売場所

- ア) 平成28年度から養父市で3aの現地試作を開始し、令和元年度は県下6か所、約0.8haで栽培。令和2年度は県下10市町（表）、2.2haで栽培
- イ) スーパーや地元直売所で販売予定

表 令和2年度「ひかり姫」の試作状況と販売場所（予定）

生産者団体名	栽培場所 （市町名）	栽培面積 （a）	販売場所（予定）
JA兵庫六甲阪神営農総合センター	宝塚市、猪名川町	9	ファーマーズマーケットスマイル 阪神、道の駅いながわ、阪急オアシス、コープこうべ、イオン
東条コスモス会枝豆部会	加東市	8	道の駅とうじょう
コスモスの館運営委員会	加東市	3	道の駅とうじょう
(株)山田営農	神河町	13	地元直売所
(株)八千種営農	福崎町	4	地元直売所
(株)アグリ香寺 中村支店	姫路市香寺町	2	地元直売所
真盛黒大豆部会	佐用町	16	地元直売所
太子ふれあい市	太子町	5	太子ふれあい市
養父市枝豆生産部会	養父市	80	コープこうべ、たじまんま、市場、小売り
(農) 上八代営農組合	朝来市	50	たじまんま、まほろば、フレッシュあさご他
村上ファーム	朝来市	30	まほろば、いかりスーパー
合計	10市町	220	-

(2)販売時期

9月下旬から10月上中旬

4 今後の振興方針

北部農業技術センターがこれまでに育成した「さとっこ姫」「黒っこ姫」「茶っころ姫」に続く、4番目の枝豆品種として、リレー出荷を含めて普及を図り、栽培面積の拡大を進めていきます。

【参考】

1 「ひかり姫」の外観



茶斑莢の発生が極めて少ない。

2 「ひかり姫」専用のぼり、シール



のぼり



シール